



自然と人との絆のために



そらちみなみ

11
月号

2014 Vol. 70



大型収穫機での実獲りコーン収穫

主な内容

- 大豆施設稼働
- 種馬鈴薯施設稼働
- 北大生インターンシップ
- 青年部農産物PR
- 青年部屑米集荷
- 営農指導課のページ
- 生産者部会紹介
- 作業風景…etc

～実獲りコーン収穫～

10月12日から、実獲りコーンの収穫が開始されました。

取り組み開始から7年目を迎え、各地で実獲り栽培が注目を集めており、JA管内での作付けも44ha程と広がりを見せております。

農協法公布記念日にあたって

平成26年11月19日



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で67年目を迎えました。

戦後の混乱期を背景とした中で、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

言うまでもなく、農協は「農民による農民のための組織」として発足いたしました。協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立った中で、相互扶助の精神のもと、農協を拠り所として幾多の困難な課題を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の構築に向けた事業展開を行いながら、今日に至っています。

また、農協法は、時代の変化に即して必要な改正を重ねておりますが、農協の組織・事業を運営する基本法として、重要な位置づけ・役割を担っています。

このような経過の中、現在、規制改革の名のもと、農協組織改革に関し、各般にわたる論議がなされておりますが、農協法公布記念日を契機に、改めて農協が果たす社会的意義と役割について思いをはせ、共通認識を深める必要があります。

かかる状況のもと、JAGグループ北海道はその時々々の国の農業政策を実践してきたという自負のもと、これまでの事業を再評価し、改めて組合員の皆様の多様な意見を把握するべく組織討議を実施いたしました。

これらの取り組みをもとに、今般、「JAGグループ北海道改革プラン―実行計画指針―」としてとりまとめ、今後、その内容を踏まえ、J・A・連合会・中央会は具体的な事業展開をはかることとしていきます。

「組合員の所得向上を通じた持続可能な本道農業の実現」と「農村地域の活性化を通じた豊かな地域社会の実現」をはかるべく、改めてJAGグループが総力を結集し、国民各層の理解と共感を得ながら、改革プランにもとづく事業展開を積極的に推進していくことが重要であります。

新たな動きとして、先般、傘下組合員10億人から成る国際協同組合同盟（ICA）が農協改革に関する声明をまとめました。

声明では、「2014年が国連の国際家族農業年として定められている中、今般の日本政府の農協組織改革案は、農家による協同組織の結束と繁栄を脅かすものである」旨の懸念が示されております。

日本の農協組織に対して、国際的な組織から力強いメッセージが発信されており、自らの組織は自らの意志で運営し発展させていくという信念と覚悟が肝要であるとの思いを新たにしているものであります。

一方、日本の将来に関する重要課題であるTPP交渉については、依然として十分な情報開示がなされていない中、各段階の交渉が進められております。

今後の動向は不透明かつ予断を許さない情勢にあります。農畜産物の関税撤廃のみならず、ルール改定や規制撤廃を通じ、国民生活に大きな影響を及ぼしかねない危険な交渉であるとの認識に立ち、改めて国会決議の順守を強く求めるとともに、国民理解の醸成に向けた活動を展開していく所存です。

農業・J・Aをとりまく情勢は、依然として激動しておりますが、我々の先人達も、英知と力を結集し、その時々々の困難な状況を乗り越えてきました。

いつの時代にあつても共通して言えることは、食料は命に直結するものであり、生活に欠かすことができない極めて重要な位置づけにあるということです。

世界的に見ても、将来、人口増加とともに食料需給の逼迫が現実的な問題となっている中、農業というものを競争原理主義一辺倒で捉えるのではなく、それぞれの国・地域における多様な農業の共存をはかり、持続可能な生命産業としてどう発展させていくかという、大局的な視点で捉えることが極めて重要であります。

我々、農業者・JAGグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心を持ち、併せて、農業・J・Aに対する国民の理解と共感を得る不断の努力を行いながら、先代が長年かけて築きあげてきた本道農業並びに農業協同組合の礎をさらに発展させ、後世にしっかりと継承できるように、共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJ・Aがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。

～例年より早く開始～

大豆施設稼働開始



栗山地区



由仁地区

由仁地区で10月15日から、栗山地区で10月27日から大豆の調製作業が開始されました。

由仁地区では、ユキシヅカから調製が始まり、スズマル、トヨムスメ、ユキホマレの順に作業が進められ、栗山地区では種子大豆の調製終了後、一般大豆の作業が進められます。

今年大豆は平年に比べ1週間程早く収穫が始まり、収量は平年並みですが汚粒が少なく全体的な品質は良好となっております。

～日本一の産地共選開始～

種馬鈴しょ施設稼働開始

栗山地区で9月27日から、由仁地区で10月1日から種馬鈴しょの共選作業が開始されました。

J A管内では、16品種の種馬鈴しょが生産されており、栗山地区ではニシユタカ、由仁地区ではデジマから選別が行われています。搬送されてきた種馬鈴しょは、コンテナからレーンに流され、人の目により痛みや変形がないかチェックされた後、機械により自動的に仕分けされていきます。

今年は、栽培期間中の干ばつ傾向による減収が懸念されましたが、昨年を上回る約46万袋の出荷を見込んでおります。



稼動前に安全確認



袋詰め作業

～J A事業を理解する～

北大生インターンシップ



米積み作業



施設の説明を受ける

9月24日～26日、及び9月29日～10月1日に北海道大学農学部学生31名が2班に分かれ、3日間のインターンシップ研修に訪れました。

初日にJ A事業概況の説明や米穀・馬鈴薯などの施設見学を実施し、2日目以降は施設や各部署で実際のJ A業務を体験しました。

学生たちは、勝手の分からない作業に四苦八苦しながらも、作業の間には職員に質問を投げかけるなどJ A事業を理解しようと熱心に取り組まれました。

地元農産物をPR

青年部農産物PR



集合写真

開店前に長蛇の列

9月27日、青年部はホクレンシヨップ平岡公園通り店にて来客者への新米配布（ななつぼし）と、じゃがいも・玉ねぎの詰め放題を実施しました。

昨年から新たに始めた事業で、JAそらち南産農産物と青年部活動のPRを目的に行われています。

事前にチラシで周知をしていた事もあり、開店前から行列ができ大量にあった農産物はあっという間に売り切れ、JAそらち南の農産物を存分にPRすることができました。

60kgを持ち上げ

青年部屑米集荷

9月21日から青年部による屑米集荷事業が実施され、毎週日曜日三川倉庫にて受け入れが行われました。

青年部員が、集荷依頼のあった生産者宅へ訪問し、60kg袋に詰められた屑米をトラックへ積み込み、三川倉庫へ戻って検査を受けた後、部員の手によって倉庫へと搬入されていきます。

青年部による屑米集荷は10月いっぱいまで終了していますが、組合員皆様のご協力により、目標数量である1,000俵を大幅に上回る結果となりました。

トラックからの積み下ろし作業



みんなで繋げて

青年部スポーツ大会



参加した部員と職員



白熱した戦い

10月12日、空知南部地区の8JAの青年部から150名程の参加者が集まり、交流と親睦を目的としたミニバレーボール大会が栗沢B&G海洋センターにて開催されました。

当青年部からはJA職員の応援もあり、2チームでの参加となりました。残念ながら優勝することはできませんでしたが、皆で汗をかき親睦を深めました。

終了後には岩見沢市にて懇親会も開催され、ここでも各JAによる積極的な交流が行われました。

営農指導課のページ

「秋まき小麦の越冬準備は終わりましたか？」

秋まき小麦の越冬準備は、雪腐病の発生に備えた殺菌剤の散布が終わると完璧です。

先月号と、10月17日にFAX発送の営農技術情報でお知らせの通り、雪腐病防除薬剤の散布適期が、条件付きで見直されました。

これまで、雪腐病防除薬剤の散布適期は、根雪直前が効果的であるとされてきましたが、散布後に降雨があっても効果が低下しにくい薬剤であれば、この地域の根雪始めの約一ヶ月前に散布しても良いということになりました。

詳しくは、先月号とFAX情報をご覧ください、まだ散布が済んでいない方は、畑の状態が良いうちに是非取り組むことをお勧めします。

「子実トウモロコシの収穫が、順調に終わりました」

土づくりと輪作体系確立の同時進行を目指した、飼料用トウモロコシの実穫り栽培の取り組みが7年目を迎え、今年も順調に収穫作業を終えました。

今年の作付面積は約44^{ha}、収穫子実は未集計ですが約三百^tを予定しており、順次、販売先へと出荷します。

現在の販売先は、酒井農場と日本ハム(株)系列のインターファーム(常広)です。

10月20日には、日本ハム(株)経営企画部と中央研究所の担当者が収穫作業の視察に訪れ、中村協進農場のコンバインが軽快に収穫する様子に驚嘆の声を上げながら見入っていました。



ところで、現在の栽培品種39H32は販売元の都合で数年後に廃止され、P8025という品種が後継として販売されるということで、そ

の後継品種を(有)粒里で畑の一部に播種してもらい、10月15日に商品種を持ち帰り、比較してみました。



両品種10本の雌穂を並べてみました。雌穂の大きさにはほとんど差が見られませんが、子実重は左の新品種が僅かに多く、子実の並びも綺麗に見えます。

しかし、子実の色が現在の品種(右)より薄く、白っぽく見えま

す。また、倒伏しやすい可能性があるので、この情報もありますので、品種の変更を判断するに必要な情報を継続的に収集する必要があると考えています。

「苳苗の親株、順調な生育」

今年産の苳苗は既に採苗と出荷

が上々の成果を上げて終了し、現在は来年9月に採苗する親株が部会員の畑で元気に育っています。



苳苗部会の苗生産は、7月までに受注した注文苗数に応じた親株を確保し、9月に増殖畑に植え付けることから始まりますが、増殖率の年次間差が大きく、受注苗数を上回る増殖率を確保するのが大きな課題でした。

しかし、この2年間は連続して十分な増殖率を確保し、販売先の信頼が得られる方向にありますので、この成果を十分に解析し、増殖技術を高位平準化する取り組みに期待します。

(文責 技術アドバイザー 尾崎政春)

生産者部会紹介

栗山町 農業経営研究会



会長 藤田 淳 さん

栗山地区



源泉所得税納付手続き



栗山町農業経営研究会は、昭和60年8月に有志8名により設立し、現在は町内40名の会員でパソコン会計を主とした申告書の作成・精査や研修会の実施を展開しております。

昨今の農業経済情勢はめまぐるしく変化する一方で、所得の向上や生産コストの低減など経営者個々の経営レベルを高める事が必

要とされています。

その様な環境の中で、当会は各会員が『経営者』として自身の経営に取組み、国内はもとより国際競争を可能とする農業を目指し、経営の合理化・近代化のための研究を行う事を目的とし会員相互で支援をしております。

年間の主な行事としましては、6月・12月に源泉所得税納付手続きを実施。11月にはその年の改正点を中心に税務研修会を開催しており、昨年は消費税増税や相続税の改正点について会計事務所の職員を講師に招き開催しています。1月の税務実践研修会では、確定申告に向けての個別相談会を開き、2月には確定申告書及び決算書の作成等を行うなど、多くの行事を実施し、適正な税申告に向けた支援体制を構築しています。

また、パソコン会計にかかる作成支援も展開しており、新たに始める方や不明点のある方が随時相談できる体制も整っております。

部会では、新規会員を随時募集しております。決算書や申告書作成でお困りの方がおりましたら、経営研究会事務局までご連絡をお願い申し上げます。

事務局 農業振興課 村上



税務研修会

各地の作業風景など



宍田 譲さん（西三川）
10月20日 ビート収穫



萩野 一彦さん（北学田）
10月16日 大豆収穫



溝口 馨さん（緑丘）
10月24日 ビート収穫



川平 敬二さん（山桝）
10月16日 大豆収穫



我が家の愛取 (アイドル)



堀田 大^{だい}智^ちくん（男の子）

平成26年9月3日生まれ

南角田 お父さん：堀田 一仁さん
お母さん： 晴代さん

Q 一番可愛く感じる時は？

A グビグビミルクを飲んで、スヤスヤ寝てる姿がとっても可愛いです。

Q どんな子に育って欲しい？

A 広大な大地の様な懐の大きい男になって欲しい！

JAからのお知らせ

地区別懇談会のお知らせ

平成26年度農協地区別懇談会を11月19日～21日及び25日に実施致します。

各地区の日程等の詳細につきましては、後日FAXでご案内させていただきますので、ご確認の程お願い申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、年末に向け何かとお忙しい時期とは存じますが、万障繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

平成26年度米穀受入状況

平成26年10月28日現在



品種	出荷契約数量	共計契約数量	出荷実績	うち高品位	出荷率	高品位率
きらら397	98,264 俵	98,200 俵	93,937.0 俵	10,693.5 俵	95.7%	11.4%
ななつぼし	50,148 俵	49,000 俵	36,371.5 俵	11,472.5 俵	74.2%	31.5%
ゆめぴりか	82,737 俵	82,700 俵	71,759.5 俵	12,325.0 俵	86.8%	17.2%
おぼろづき	7,082 俵	5,700 俵	5,045.0 俵		88.5%	
ほしのゆめ	1,110 俵	800 俵	611.0 俵	170.0 俵	76.4%	27.8%
あやひめ	769 俵	750 俵	767.5 俵		102.3%	
大地の星	1,907 俵	1,600 俵	0.0 俵		0%	
酒米	1,026 俵	1,026 俵	1,337.0 俵	—	130.3%	—
その他	2,065 俵	1,250 俵	1,231.5 俵		98.5%	
計	245,108 俵	241,026 俵	211,060.0 俵	34,661.0 俵	87.6%	17.0%

JA共済からのお知らせ



自動車共済

平成27年10月予定の自動車共済の仕組改訂により、「一般用」のご契約も免許証の色や有効期限の情報が必要となることから、対象となるご契約の一部（自家用普通乗用、小型乗用、軽四輪乗用の3車種）について、共済連からご案内文章が郵送されます。

お手数をおかけいたしますが、ご返送またはJA窓口へのご提出をお願い申し上げます。なお、内容に関してご不明な点がございましたら、共済担当まで何なりとお問い合わせください。



建物共済

共済未加入の建物はございませんか？

今年も雪の季節が到来しました。雪害や火災など、建物の損害が多くなる季節です。古い建物だからといって共済未加入の建物はございませんか？

JAは火災のほか自然災害も保障する建更「おてき」をおすすめしています。

自然災害の保障は不要という方も、火災を保障する「火災共済」にご加入ください。

JAの建物更生共済は様々な損害を保障します！

火災



落雷



水ぬれ



盗難



台風



降雪



地震



火山噴火



あなたの大切な財産を守ります！

※1 ①損害割合5%以上、②損害割合が3%以上（床下浸水除く）のいずれかに当てはまる場合。

※2 継続特約付建物更生共済契約における盗難再発防止費用共済金については、10年の共済期間ごとに1回の支払いとなるため、継続回数1回の場合（通算共済期間が20年）は通算2回の支払い、継続回数2回の場合（通算共済期間が30年）は通算3回の支払いとなります。

※上記の内容は平成27年3月31日まで有効です。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【14019990008】

お問い合わせは

本所共済課 72-1406 由仁支所 83-2322

 JA共済

結婚に前向きだけど出会いがない・・・
素敵な出会いを探してみませんか？

～ＪＡそらち南 出会い・結び合い事業 『Let's 婚活』～

婚活 パーティー

そろそろ結婚したい・・・と思っていても
出会いがない。

結婚を希望しながらも相手とめぐりあえていない
独身農業男性に、結婚のきっかけとなる出会いの
場を開催します。

参加女性は、農業をしているあなたとの出会いを
待っています。

素敵なお相手を見つけてみませんか？



♥内 容♥

- ☆日 程 平成27年1月17日(土)
- ☆会 場 ホテルエミシア札幌(旧シェラトン札幌) 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目
- ☆参加対象 結婚に前向きな独身の農業男性(25歳～45歳位まで)
- ☆定 員 男性15名(先着順となります)
- ☆応募締切 **平成26年11月21日(金)**
- ☆参加費 5,000円
- ☆行 程 ＪＡそらち南本所→ＪＡそらち南由仁支所→会場
(バスにて送迎いたします)
- ☆申込方法 ＪＡそらち南 営農部農業振興課までご連絡ください
TEL 72-1408



JAそらち南広報誌をご愛読の皆様へ

スカイマーク直行チャーター便で行く!!

美ら海と癒しの楽園



2015年
1月27日~30日
4日間



宮古諸島5島めぐりと 沖縄本島

JAそらち南発着! 南国リゾートでふれあいの旅!

■旅のポイント■

厳選のこだわりを是非お楽しみ下さい!

- ①新千歳空港初! スカイマークチャーター便にて南国宮古島へひととび!!
★通常定期便利用(乗継時間含む)で約7時間の所用時間がなんと約5時間で到着
- ②宮古島連泊なのでのんびりと島内観光をお楽しみいただけます!!
★見所満載、南国の楽園をごゆっくりお楽しみ下さい!!
- ③宮古島のご宿泊ホテルはリゾートホテルをご用意致します!!
★窓から海が見えるお部屋を拠点に島内をお楽しみ下さい。
★更には日本最南端・最西端の天然温泉シギラ黄金温泉の入浴チケット付き
- ④那覇市内のホテルは国際通りから徒歩圏内のホテルをご用意致します!!
★ホテルロイヤルオリオンまたはホテルサン沖縄またはホテルロコアナハ
- ⑤沖縄イベントも盛りだくさん!!
★1日目夕食時には島唄や三味線でのショータイムをお楽しみ下さい
- ⑥充実の全食事・観光付きの安心プランです!!
- ⑦新千歳までは往復送迎バス付きです!!

■募集要項■

- 旅行出発日
平成27年1月27日(火) 出発 3泊4日
- ご旅行代金(2名様1室 お一人様/税込)
169,000 円
※お一人部屋追加代金/24,000円(3泊分)
- お申し込み締切日 平成26年11月28日(水)
- 募集人員/最少催行人員 130名様/100名様
- 添乗員 同行して旅程管理を行います
- お申込金 10,000円(旅行代金に充当します。)
- お食事 朝3回、昼4回(内弁当2回)、夕3回

日次	行程内容
1	JAそらち南 前・新千歳空港 8:00~10:00・スカイマーク直行チャーター便・機内弁当→ 宮古島 14:00~16:30・(来間大橋)・来間島【○竜宮展望所など】・宮古島(泊)夕刻 ★ご夕食は島唄ライブと琉球風料理をお楽しみ下さい
2	ホテル・平良港・伊良部島【○フナウサギバナタ、○佐和田の浜】・下地島【○通り池】・平良港・ 池間大橋・池間島【○雪塩製塩所、○砂山ビーチ・○ユートピアファーム宮古島】・宮古島(連泊) ★ご夕食はミールクーポンにてお好きなレストランをお楽しみ下さい。
3	ホテル・宮古島海宝館・東平安名崎・宮古空港・スカイマーク直行チャーター便→ 那覇空港・世界遺産・斎場御嶽・那覇市内(泊) ★ご夕食はステーキ&ロブスターの鉄板焼きをお楽しみ下さい。
4	ホテル・日本一早く咲く桜を見学 ◎世界遺産・中城城跡・うまんちゅ市場・那覇空港 13:30~15:00・ スカイマーク直行チャーター便→新千歳空港・JAそらち南 前 ★お疲れ様でした。お気をつけてお帰り下さい★

【マークの説明】◎入場観光 ○下車観光 ●車窓観光
■記載の行程は平成26年10月1日現在の予定で、航空機・その他のスケジュール変更や現地諸事情等により
行程変更の可能性がありますので予めご了承下さい。

西平安名崎/イメージ



来間大橋/イメージ



砂浜ビーチ/イメージ



中城城跡/イメージ

世界遺産 THE WORLD HERITAGE

~沖縄では桜が咲きます~

中城城跡にて鮮やかなピンクの花を咲かせるカンヒザクラが1月中旬~2月上旬に見頃を迎えます。琉球王朝を偲ぶ城壁と緑の草木・青い空にピンクの桜のコントラストが目も心も癒してくれます。沖縄ならではの日本一早いお花見をお楽しみ下さい。

世界遺産 THE WORLD HERITAGE



斎場御嶽/イメージ

◆掲載のツアーは、この広告ではお申込みを受け付けておりません。パンフレットのご請求は当社下記店舗までご請求下さい。

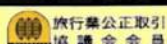
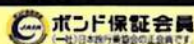
◆お問合せ・パンフレットのご請求は◆
観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社農協観光 岩見沢営業支店

TEL (0126) 22-1263
FAX (0126) 22-1273

担当者/坪・天野・谷口・吉村

営業時間/平日9:00~17:30(土・日・祝日 定休日)



第11回理事会報告

日時 平成26年10月24日(金) 午後3時30分より第11回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

経済委員会報告
農家経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
給与規程の改正について

議案第2号
組合員に対する資金の貸付について

議案第3号
平成26年度営農賦課金の賦課及び徴収について

議案第4号
平成26年産大豆仮渡金支払いについて

議案第5号
資金の貸付について



行事予定

- 11月
- ・14日 第8回監事会
 - ・17日 青年部意見交換会
 - ・18日 第12回理事会(予定)
 - ・18日 巡回ドック
 - ・19日・21日・25日 農協地区別懇談会

米最盛期職員応援

平成26年産米の出荷が順調に進み、米穀乾燥施設や倉庫では受入作業が最盛期を迎えました。販売部以外の職員も交代で支援を行っており、倉庫では30kg袋の積み下ろし作業、施設では玄米の詰め込み作業やオペレーター業務などで懸命に汗を流しました。



組合員の動き

▽正組合員戸数	870戸
▽組合員数	3,218名
正組合員数	1,493名
うち法人	57名
准組合員数	1,725名
うち団体	57名

(9月30日現在)

★おくやみ申し上げます。
亡くなった方 年齢 住所

奥野	モトヨ	97歳	由仁町山樹
齊藤	久美子	80歳	栗山町南角田

編集後記

11月に入り冬本番に向けて、一段と寒くなってきましたね。暑い日には冷たいものを食べ、体温を下げていましたが、これからは寒くなり夏とは逆に熱いものを食べて、体をポカポカにして体温を上げたいですね。また、収穫された野菜をたくさん使ってみんなで鍋などとして食べるのもいいですね。

栄養もたくさんとれ、一つの鍋をみんなで食べて食卓が家族みんなの顔が見え会話ははずみ、より一層美味しく食事が出来ます。

管理課 山崎 麻菜美



そらち南 くみあいだより
2014 11月号 Vol. 70

■発行 2014. 11. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷